



平成 20 年 11 月 5 日

各位

株式会社もしもしホットライン
 (コード番号:4708 東証第一部)
 代表取締役社長 竹野 秀昭
 問合せ先 広報・IR室長 和田 謙司
 電 話 03(5351)7200(代表)

平成 21 年 3 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ(連結)

当社は、本日開催いたしました取締役会において、平成 21 年3月期の業績予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期 連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	70,000	8,700	9,000	5,250
今回発表予想(B)	67,200	8,250	8,550	5,000
増減額 (B)－(A)	▲2,800	▲450	▲450	▲250
増減率 (%)	▲4.0	▲5.2	▲5.0	▲4.8
前年実績(平成20年3月期)	66,043	8,423	8,734	5,054

※単体の業績予想は変更いたしません。

2. 修正の理由

当社グループでは上期は期初計画を上回り、続く下期も当社単体の既存業務は安定推移の見通しではありますが、その一方で①子会社において下期計画に組み込んでおりました M&A を前提にした売上、利益計画がその交渉不調により、達成困難となったこと、②ナンバーポータビリティ制度によって活発化していた移動体通信市場の沈静化により、同市場向けコールセンターの縮小が行われたこと、③経済環境の激変から企業活動が慎重姿勢を強めていることなど、当社を取り巻く環境においてマイナス要因が懸念されます。

当社の単体業績予想は、通期では移動体通信向け需要減などのマイナス要因を上期の上ぶれ分でカバーできる見込みであるため、期初予想を据え置くことといたしますが、子会社につきましては特定企業への依存度の高さなど経営基盤が脆弱であるため、計画達成は困難と判断し、通期連結業績予想のみを修正するものであります。

なお、今回発表予想は、衆議院選挙向け世論調査需要は見込んでおらず、安定した既存業務売上及びその予想利益の積上げに基づき、修正を行っております。

また、当期の配当予想金額につきましては、期初計画通り、一株当たり 53 円(連結配当性向 36.7%)を実施する方針であります。

以上